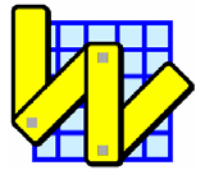


2次元機構解析ソフトウェア Working Model 2D Professional



2次元図面に動作を吹き込む運動シミュレーション

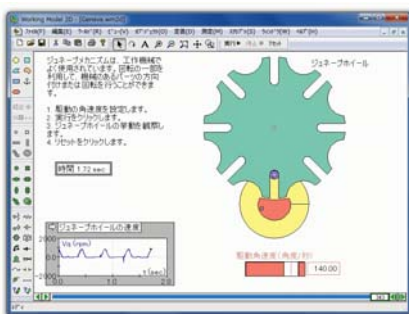
Working Model 2Dは、運動力学に基づいた2次元の機構解析ソフトウェアです。重力、慣性力、バネ、ダンパーなどの外部要素が考慮可能です。構想段階で動きの確認が行えれば、設計のイメージが広がる・試作を減らすなどのメリットが得られます。白紙にラフスケッチを描くように、アイデアの具体化に使用するもよし、図面が出来上がった時点で、物理現象の確認をするもよし。活用方法は場面により様々です。

特徴

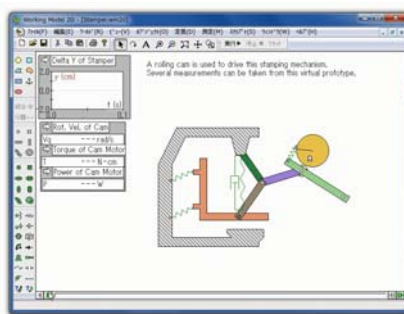
- 分かりやすいアイコンや簡単なマウス操作で、モデルの作成や編集ができます。(DXFの読み込みも可能)
- 2次元での高速計算を実現。即時に変更した入力条件での計算結果を、グラフやアニメーションで確認できます。
- ExcelやMatlab、スクリプト言語を利用した制御機能を使えば幅広く現実的な動きが実現できます。

解析事例

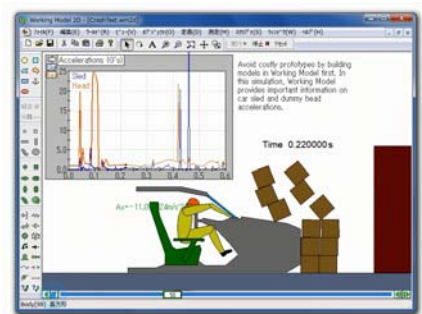
様々な製品の分野での使用が考えられます。



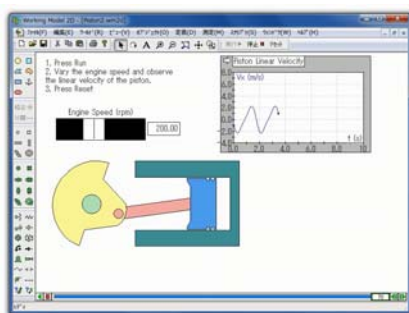
ジュネーブホイールの回転速度検証



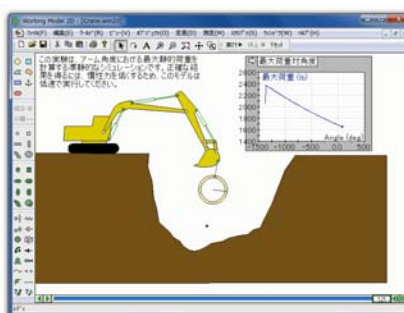
圧力カムを使ったスタンプ機の検証



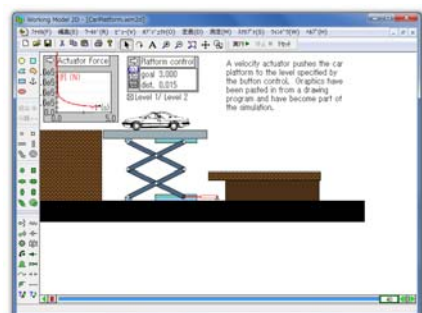
車衝突時の頭部加速度検証



エンジンの回転速度とピストンの速度検証



アーム角度における最大荷重の検証



昇降時に必要なアクチュエータの力を検証

